

令和4年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

いすみ市教育委員会

1. 小学校の学習における活用方法 (学校名: 大原小学校)

第5学年 算数学習

- 1 作図したい図形と定規・コンパス・分度器の画像が貼られたプレゼンツールを全員で共有する。
- 2 自力解決の時間に、早く解けた児童にどの辺や角にどの道具を使って作図したかを、定規や分度器の画像を動かしてプレゼンツールに示すようにする。
- 3 自力解決ができた児童がその図を見て、自分の作図方法と比較できるようにする。



端末上で自力解決の段階から比較検討の場面を設けることができるため、早く解けた子にとっては異なる考えに触れる機会となる。自力解決の進まない子にとっては立ち歩くことなくヒントをもらうことができる。異なる作図方法を見て共通の部分と異なる部分を見付けて実際に作図する児童もみられた。

2. 中学校の学習における活用方法 (学校名: 大原中学校)

第2学年 理科学習

- 1 Teams に実験方法の動画を添付
 - ・生徒は何度でも実験方法の確認をすることができる。
 - ・何度も説明をする必要が無い。個別の指導に時間を費やせる。
- 2 実験結果を保存できるシートの作成 (Excel)
 - ・実験結果をシートに入力することで、他の班のデータを共有することができる。
 - ・実験結果をグラフ化することで、結果の比較が容易にできる。共通点や規則性を見だしやすい。
- 3 ノートづくり、レポートづくり (Word)
 - ・文字を書くことを苦手とする生徒が余裕をもってノート整理やレポート作成できる。

